

ライチョウの いのり

村上康成

Alice kan

ぼくは ライチョウ。

A winter scene with a blue sky, white snow, and a small white bird with a red beak. The bird is standing on a snow-covered hill, and there are some small brown branches in the snow. The sky is a deep blue, and the snow is a bright white. The bird is looking towards the right.

Alice kan

ふぶきが ぬけていった。
ふりつもったゆきから かおを だした。

そらが すき。

ながいふゆが おわり、
ゆきのやまは まぶしいはるのひかりに あふれる。

ハイマツが ゆきを はねのける。
ここは たかいたかい やまのうえ。

ぼくたちの はねのいろも かわった。

Alice kan



ぼくは おかのうえまで みまわりをする。
きょうは とおくに うみがみえる。
ライバルから きみを まもる。

きみが すき。

Alice kan





Alice ka

「みて、ライチョウ！」
「おはよ。ライチョウさん、かわいい！」
ここには たくさんのひとが やってくる。
スノーボード、スキー、トレッキング。